

大学院経済学研究科 博士後期課程 課程博士学位論文 審査基準

研究者として自律的に研究活動を遂行する研究能力を有するもの、または高度な専門的業務を遂行するのに必要な研究能力を有すると認められたものに、博士（経済学）の学位を授与する。

博士学位論文の審査にあたっては、以下の項目に対し評価を行う。

- 1) 適切な研究テーマが設定され、研究目的が明確であること。
- 2) 研究目的に合致した、適切な方法・手法によって分析されていること。
- 3) 研究内容に学術的な新規性と独創性が認められること。
- 4) 論文の構成が整合的で、且つ、論旨の展開が論理的であること、若しくは結果が正しく論証されていること。

以上